

パターンフィルタの設定方法

SYNESIS Ver. 7.0

パターンフィルタ

- ／ パターンフィルタはパケット中のフラグや文字列などSYNOPSISのフィルタ項目にない特定のパターンをフィルタリングします。
- ／ パターンフィルタは、“キャプチャフィルタ(*1)”または“保存フィルタ”より作成できます。

* 1)キャプチャフィルタでは全てのパケットのキャプチャを実現させるため複数のフィルタを組み合わせることはできません。

例. HTTPのGETメソッドがあるパケットフィルタの作成

／フィルタの作成手順

1. HTTPのGETパケットを含むトレースファイルを開く。
2. トレースファイルのサマリ画面より、“GET”を含むパケットを選択。
3. 詳細画面から“GET”を含む行を選択。
4. 詳細画面で選択した箇所がHEX画面上で赤く表示されるため、その値をメモしておく
5. パターンフィルタ作成
 - ・キャプチャフィルタの画面遷移
[エージェント]>[Default Agent]>[概要]>[オプション]>[キャプチャフィルタ]
 - ・保存フィルタの画面遷移
[構成]>[保存フィルタ]

必要情報の確認方法

[サマリ]

| 重要度 | No. | チャンネル | 時間 | デルタ時間 | 送信元 | 送信先 | プロトコル | 長さ | サマリ |
|-----|------|-----------|---------------|----------|---------------|---------------|-------|-----|--|
| | 999 | ip-172-31 | 13:42:03.3672 | 0.000167 | 192.168.202.1 | 192.168.27.1 | TCP | 66 | 38425 → 22306 [SYN] Seq=0 Win=4096 Len=0 MSS=1460 SACK_PE |
| | 1000 | ip-172-31 | 13:42:03.3674 | 0.000166 | 192.168.202.1 | 192.168.21.20 | HTTP | 722 | GET /phpmyadmin/index.php?token=e600db693d72c0fe308633e286 |
| | 1001 | ip-172-31 | 13:42:03.3675 | 0.000169 | 192.168.202.1 | 192.168.27.1 | TCP | 66 | 15200 → 22359 [SYN] Seq=0 Win=4096 Len=0 MSS=1460 SACK_PE |

[詳細]

▼ Hypertext Transfer Protocol

▶ GET /phpmyadmin/index.php?token=e600db693d72c0fe308633e28611b835 HTTP/1.1\r\n

Host: 192.168.21.203\r\n

Accept-Charset: iso-8859-1,utf-8;q=0.9,*;q=0.1\r\n

Accept-Language: en\r\n

[HEX]

| アドレス | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 0010 | 00 | 00 | 40 | 00 | 02 | 00 | 00 | 00 | 40 | 00 | 40 | 00 | 40 | 20 | 00 | 70 |
| 0020 | CA | 8A | C0 | A8 | 15 | CB | 89 | 88 | 00 | 50 | F2 | DF | 90 | 51 | 21 | D4 |
| 0030 | 7E | E7 | 80 | 18 | 03 | 91 | 29 | 9B | 00 | 00 | 01 | 01 | 08 | 0A | 00 | 51 |
| 0040 | 00 | 3C | 00 | 0A | 05 | F5 | 47 | 45 | 54 | 20 | 2F | 70 | 68 | 70 | 6D | 79 |

・オフセット/マスク/パターン設定

GETメソッドの例

オフセット: 0x46

マスク : 0xFF FF FF

パターン : 0x47 45 54 (ASCIIで"GET")

オフセット : フレームの先頭からパターンが始まる一[byte]を設定

マスク : 文字列のパターンマスクを設定

パターン : フィルタする文字列のパターンを設定

パターンフィルタ設定画面

● フィルタ項目

- チャンネル
- エラー
- パケットサイズ
- MACアドレス
- VLAN
- L2イーサタイプ
- L3プロトコル
- フロー
- TCPフラグ
- TCPウィンドウサイズ
- アプリケーション
- パターン**
- VolP

開始位置

オフセットタイプ 固定

オフセット * 16進数 10進数
入力例 16進数:1c 10進数:28

パターン形式

パターン *

マスク *

“パターン”項目を選択します。

こちらに確認した情報を入力します。

| 項目 | 説明 | |
|----------|--|---|
| 開始場所 | パターンの一致を判定する位置を指定する際、パケットのどの位置を“0”とするかを選択します。選択項目は以下の3種類です。 | |
| | フレームの先頭 | フレームの先頭を起点とします。 |
| | IPヘッダ | IPヘッダの先頭を起点とします。 |
| | アプリケーションヘッダ | アプリケーションヘッダの先頭(L4ヘッダの終端)を起点とします。 |
| オフセットタイプ | 「固定」にチェックを入れると、パターンの一致を判定する位置を固定します。無効の場合は、指定した位置以降のすべてのバイト列が対象となります。 | |
| | 「固定」が無効 | 「開始場所」と「オフセット」で指定された「以降のすべてのバイト列」でパターン一致を判定します。 |
| | 「固定」が有効 | 「開始場所」と「オフセット」で指定されたバイト列のみでパターンの一致を判定します。 |
| オフセット | 「開始場所」で指定された位置を起点として、パターンの一致を判定する位置をバイトで指定します。「16進数」または「10進数」で選択することができます。 | |
| パターン形式 | パターン文字列の表示形式を指定します。「ASCII」または「16進数」で選択することができます。 | |
| パターン | パターンを「ASCII」または「16進数」で指定します。 | |
| マスク | 「マスク」のパターンを16進数で指定します。パターン形式が「16進数」の場合のみ有効で、「ASCII」を指定した場合は選択できません。 | |